

平成23年度九州大学大学院法学府
修士課程入学試験問題（春季）

行政学

以下の2つの問いに答えなさい（両問とも答えること）。

1. 「行政学は、制度や実態の細々したことばかり論じている、つまらない学問である」という主張に対して論評しなさい。
2. マックス・ウェーバーの官僚制論とアメリカの社会学者によるウェーバー批判を概説した上で、論評しなさい。